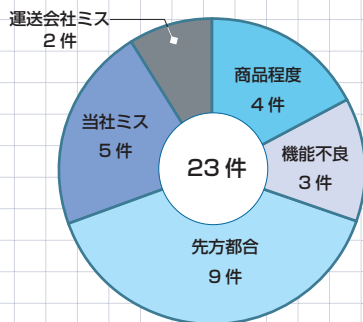


リポートニュース

令和3年10月号 NO.233

トヨタ系の販売店で不正車検が相次ぎ発覚しました。本来車検は、車の状況に合わせて作業時間を変えるべきものが「45分車検完了」の短時間整備を展開していたことが原因のようです。作業を短時間で済ますための十分な整備士がいなかったことに加え、決められた時間内に終えることばかりを優先されたことも一因です。ニーズ合わせた車検時間の短縮→新車台数の増加→人手不足の中で整備負荷が増大→不正といった負のスパイラルがもたらしたもので、業界関係者は、短時間での車検を売りにしているところでは、同じような問題が起こりうることを危惧しています。

9月のクレーム 集計報告



自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内 訳
バンパー	1件	1/989	0.10% 左上先端カド カケている 1件
フード	0件	0/179	0.0%
フェンダー	1件	1/563	0.18% 鍍金波うちがひどい 1件
ドア・Rゲート	1件	1/175	0.57% 鍍金範囲が広い 1件
ライト類	2件	2/781	0.25% 外側上 ステンにクラックが入っている／点灯不良 各1件
その他	2件		テール：点滅する／ドアミラー 格納不良 各1件
計	7件	7/2,687	0.26%

豆知識 ランドクルーザープラド 150系 H29.8～後期標準仕様と特別仕様(ブラックエディション) R2.8～のグリルの相違点

標準	H29.8～	グレー+メッキタイプ
特別仕様	R2.8～(ブラックエディション)	ブラック塗装+漆黒メッキ

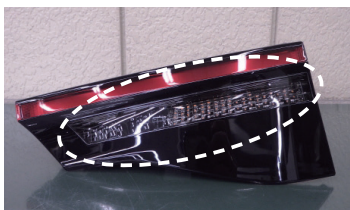


プラド 後期 標準仕様



プラド 後期 特別仕様

豆知識 トヨタ ヤリスクロス MXPB、MXPJ10.15の2種類のテールライトについて ウィンカーフルLEDとバルブ式の相違点



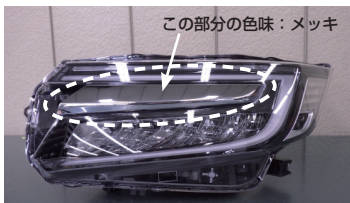
ウィンカーフルLEDタイプ
(シーケンシャル付)



バルブ式タイプ
(シーケンシャル無)

豆知識 ホンダ ステップワゴン スパーダ RP3.5 H29.9～標準タイプとグレード違いによるヘッドライトの見分け方

スパーダ標準	H29.9～	メッキパネル
スパーダ標準 クールスピリット	H29.9～	クロームメッキパネル
スパーダ標準 クールスピリット・ブラックスタイル	H30.12～R2.1	ブラッククロームメッキパネル



スパーダ標準



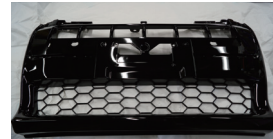
スパーダクールスピリット

ナンバープレートに何らかの手を加えると違反になります!

2021年10月1日より、プレートの取り付け角度、ナンバープレートカバーの装着、ステッカーの貼り付け、プレートを回転させたり折り返したりしての取り付け、文字や番号を覆ってしまうプレートフレームの装着など全て違反行為です。違反者は罰金が科せられますので、気を付けてください。

ジャパントクシーの社外パーツができました!

大都市圏を中心にコンフォートの乗換え需要が続くジャパントクシーは、販売から4年近くが経過して、やっと社外バンパーとグリルが出来上がりました。メーカーとの意匠権の問題でデザインは類似品ではなく、全く違うものになっています。業界用語で『お化け』のフェースになりますが経費節約には大いに役立つはずです。お試しください。



社外アンダーグリル

ニュース地獄耳 メカニックの技術コンクール 中止!

メーカー各社は、メカニックの技能コンクールを主宰して、全国のディーラーから選出されたメカニックが技術を競い合うことで、技術力のボトムアップを図ってきた。今回トヨタ系ディーラーでは、不正車検が相次いだことをうけ、急遽中止が決定した。中止の理由には、良い成績をだすために優秀なメカニックが数か月間、コンテストに向けた勉強に専念するため現場から離れた。残された現場のメカニックは、人手不足に拍車がかかる中で、日々の業務をきっちりやり遂げようとする気持ちが先行した結果、ディーラー改ざんが行われたとメーカー側が判断したことによる。今後は順位を決める技能コンクールは行わないと発表された。

回復の兆しが見えてきた? このコロナ禍!

長引くコロナ禍で、売上の低迷がボデーブローのように経営基盤を揺さぶりつづけています。リノベートパーツの販売先のおこし屋さんからは「事故車が高すぎて手が出ない!」といった悲鳴が返ってきます。部品生産の遅れから新車納入時期が延び、下取り中古車の発生が減少、そのため業者間の取り合いで価格が高騰している。また事故を契機に新車を買込むディーラーがユーザーに修理を促すケースもあり、事故車がおこし屋さんに回らない状況を作っている。・新車ラインが復活し中古車市場が活況になることを願うばかりです。

相談役 森林インストラクターへの挑戦

9月末、森林インストラクター取得の一次試験が東京で行われました。途中で試験をあきらめることなく、最後まで問題にしがみついて回答を書き続けましたが結果は芳しくない状況と思われます。今は鉛筆を握った指先に痺れが残り、試験勉強をやり通した充実感だけが残っています。この試験は、半分为論文形式のため、時間内で問題を書き上げるためには、体に染み付いた知識を吐き出すような完成度の高いものを要求されているようです。10月からは森林で行われる講座に参加しながら、再挑戦の機会を狙ってゆきます。応援ありがとうございます御座いました。